

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和6年9月17日

和泉市長 あて

団体名 いぶき野夏祭り実行委員会

代表者名 梅木勇治

所在地 いぶき野4-3-1-802

電話番号 090-4039-7794

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	令和7年度いぶき野夏祭り
申請コース	(1) 公益活動支援コース ☐ チャレンジコース ☐ ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☒ 地域活性化コース
事業費総額	3,793,000 円 (うち、対象経費 3,793,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	いぶきのなつまつりじっこういいんかい		
団体名	いぶき野夏祭り実行委員会		
団体の目的	単位自治会相互の融和・親睦を図るとともに、福祉と生活環境の向上及び、防災・防犯に努め、地域の和、住みやすい街づくりに努める		
市内事務所の所在地	〒594-0041 和泉市いぶき野 4-3-1-802 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電話	090（4039） 7794	FAX （ ）
フリガナ	ウメキユウジ		
代表者氏名	梅木 勇治		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	（連絡責任者氏名）※	電話	● ● ●●●●
		FAX	（ ）
	（住所）上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設立年月	H28年 10月	主な活動地域	いぶき野地区
会報等の発行	有（ 回発行） ・ 無	会員数	100人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	いぶき野地区で交流の場、見守り、防犯・防災活動を通じて住みよい街づくりを実践中		
主な活動の実績	コロナの影響を受けて3年連続、実施を自粛したが 2024年は、通算23回目の夏祭りを、夏祭り実行委員会主催で、開催できた。		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 （過去3年間の実績を記載）	年度	名称	金額（円）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	令和7年度いぶき野夏祭り
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース □チャレンジコース □ステップアップコース (2) 地域活性化コース ■地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 和泉市では今日新興住宅が数多く作られ、新しく移り住んで来られた住民も多数おられる。 そういった現状を鑑み、住民同士の交流の機会を作り、子供のふるさととして和泉市を愛する心を育てる為継続可能イベントを開催したい。	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 ほこれる、ふるさと、いぶき野を大人も子供も一緒に作る。 イベントを企画運営実行による住民交流、共通話題づくり等、顔の見えるご近所力の強化で、災害時や高齢者、障がい者、児童の見守りの強化につながる。 コロナで中断、こまかい伝達不足でスタッフのリード不足が懸念されたが心配無用、コロナ前以上の参加者で改めて交流の場が求められていると実感した。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
1 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか 多数の夜店出店や盆踊り、櫓での音頭、等を行い、地元住民が集い、交流する祭りを開催します。いぶき野ならではのイベントとして定着中です。 実行委員側は前回実績、反省点を修正して当日の段取りが円滑にいくように、手配準備、スタッフ指導を行います。 学生ボランティアスタッフの参加も検討しています。	
②実施期間（日時）	8月16日(土)17:00～
③実施場所	いぶき野小学校
④主な対象者	いぶき野校区住民等
⑤参加予定者数	2,000人～3,000人
⑥告知方法	チラシの回覧やポスター掲示、広報いずみ

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容
4月～7月 8月 11月	企画、運営会議 夏祭り会場、設営、運営、後かたづけ 反省会、次年度に向けて体制づくり
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	住民同士の交流もだんだんと活性化する中で、夏祭りを開催する打ち合わせ会議を重ねることで、住民同士が交流する場となり、ご近所力や地域の連帯感の強化に繋がる。実際毎年大勢の参加者があり、住民同士の良い交流の場となっている。
②継続性	20年以上継続している地域に定着した祭りである。祭りをすることで、地域の繋がりが強くなり、継続することで今後の生活に良い影響を与えていくと考えている。 近くの商店や会社等から協賛をいただくことで財源確保に努めている。
③実行性	実行委員は、会議を重ね、前回の実績や反省点をふまえて、祭りが上手くいくよう計画を練る。当日に向けての準備やスタッフの指導を行い、万全の体制をとる。
④協働性	世代を越えてたくさんの方が参加され、交流の場となっている。先生方や老人会の方等、地域の人たちと協力し合って、祭りをつくりあげている。
⑤公開性	いぶき野小学校を借り、誰でも参加できる体制をとっている。 チラシやポスターにて周知を行う。
⑥発展性 (先駆性・展開性) (集客性)	世代を越えて参加できるイベントであります。 これまでの経験や反省点をふまえて、みんなが楽しめるよう、工夫検討を行っています。

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 令和7年度いぶき野夏祭り

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	800,000 円	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	200,000 円	協賛金
	100,000 円	校区社協より世代間交流の助成金
	2,693,000 円	連合自治会より助成金
合 計	3,793,000 円	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	150,000 円	音頭取り謝礼（外部）1万円×12人 踊り子謝礼（いぶき野民舞の会）3万円
旅費	5,000 円	買出し時のガソリン代
消耗品費	2,000,000 円	イベント参加者用食材費、他消耗品
食糧費	33,000 円	スタッフ飲料代（200円×55人×3日 ＜前日、当日、後日片付＞）
印刷製本費	50,000 円	ポスター（A3カラー50部） パンフレット冊子（200部）
役務費	25,000 円	障害・賠償保険料
委託料	1,500,000 円	会場設営費、電気工事、櫓設置
使用料及び賃借料	30,000 円	レンタカー
合 計	3,793,000 円	
対象経費	3,793,000 円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。